

●三位一体後第十七主日

# 泉のほとり

今月の詩編「第十四編」

どうか、イスラエルの救いが

シオンから起こるように。

主が御自分の民、

捕われ人を連れ帰られるとき

ヤコブは喜び躍り

イスラエルは喜び祝うであろう。



## 神の前に正しい心

サマリヤの町にいた魔術師シモン。彼は長年にわたって魔術を行い、人々を驚かせていました。サマリヤ人はイスラエルの民であり、聖書の神を信じていましたから、シモンはイスラエルの神の名によって魔術を行っていた可能性があります。しかし、彼には真に神の力が現れていたわけではありませんでした。魔術によって人の目を欺き、神の御名を用いて、自らが神の使いであるかのように振る舞っていたのです。人々から称賛され、自ら「わたしは偉大な者だ」と表していました。神は欺きや偽りを非常に忌み嫌われるお方です。シモンは長年魔術を行い続けていましたが、神の前に恐ろしいことをしていると自覚は全くなかったようです。

サマリヤの町に、真に神の力が表れるフィリポが訪れました。彼は明らかに悪霊を追いつ出し、足の萎えた人を立ち上がらせていました。シモンもフィリポの後を付き纏い、素晴らしいしるしと奇跡を見て大いに驚いていました。真の神の力を目の当たりにして、自分の欺きと偽りに気づく機会だったはずです。聖書には「シモン自身も信じて洗礼を受けた」とありますが、その後も欺きから離れる様子や、罪を嘆き悲しむ様子は書かれていません。

やがてペトロとヨハネがこの町に遣わされ、洗礼を受けたサマリヤ人たちのために祈り、手を置くと、聖霊が降ってきました。それを見たシモンは、ペトロたちのもとに金を持つてきて、「わたしが手を置けば、誰でも聖霊が受けられるように、わたしにもその力を授けてください」と願ったのです。この願いは、神の賜物を利用し、自らがますます偉大な者とされるための、よこしまな心から現れたものでした。

ペトロはシモンの不義を見抜き、「この金はお前と一緒に滅びてしまうがよい。お前の心が神の前に正しいくない」。「この悪事を悔い改めて、主に祈れ。そのような心の思いでも、赦していただけるかもしれないからだ」と警告しました。ペトロは「赦される」とは言わず、「赦されるかもしれない」と言ったのです。シモンの不義は、神の前にそれほど重大なものでした。シモンは恐れを抱き、「おっしゃったことが何一つわたしの身に起こらないように、主に祈ってください」と答えました。しかし彼の口から出たのは、自ら神に祈る言葉ではなく、ペトロに祈ってもらう依頼でした。

シモンに本当に必要だったのは、真の悔い改めの心です。神の前にひれ伏し、これまでの欺きを悔い、自らを改めていくこと。人々に真実を明かし、不正に得たものを償っていくことでした。シモンの心が真にへりくだり、赦されるなら、彼は悔い改めの良い実を結び、神に従う道を歩んでいったことでしょう。

日常の中で小さな誤魔化しや偽善があつたことを振り返るものです。しかし主イエスは、一人一人を教会に召し出してくださいました。その主は、口に偽りがなく、十字架という真実なみわざをなしてくださいましたお方です。その純粋な主を知れば知るほど、自分の罪深さや心の奥底にある偽りを知らされるのです。

今、十字架の前に立ち、自らをかえりみましょう。御心になかなわな事柄に気付かされたなら、シモンに呼びかけたペトロの言葉「悔い改めて、主に祈れ」を真つ直ぐに受け止め、神の前にへりくだり、真実に悔い改めていきましよう。償うべきことを償い、神の御心になかなわな事柄から離れ、主が示してくださいました真実な道へと立ち戻り、新しく歩み出していきたく思います。

2025年度

## 教会全体課題

聖書の御言葉に生きる。

わたしたちのヴィジョン

主イエスの愛の中で、

愛と交わりを通して

お互いに成長する教会

## 《今日のお知らせ》

○特別なお知らせはありません。

## 《ぶどうの会より》

本日、ぶどうの会を第二・三シオンルームで行います。

## 《奉仕カテゴリーより》

本日、一二時三〇分〜一四時に、地下キッチン  
の大掃除を行います。

ご協力いただける方は、お集りください。

## 《教育奉仕委員会より》

来年一月一日（日）に「二十歳の祝福礼拝」をささげます。

対象となるのは、二〇〇五年四月二日から二〇〇六年四月一日までに生まれた方です。該当される方には書面で改めてご案内いたしますが、お心あたりのある方は、担当役員の川越啓子姉または高知尾有里姉に一月二十六日（日）までにお知らせください。

## 《シオンの会より》

一〇月一五日（水）一〇時三〇〜一二時シオンの会を第二第三シオンルームで行います。（オンラインも併用します。）

テキスト「使徒言行録を読もう」P.五〇 七教会の姿勢を整えて（六章一節〜七節）を読みます。  
新しく参加をご希望の方は川越啓子姉までご連絡ください。

## 《ルツの会より》

次週、一九日礼拝後、ルツの会を地下ホールで行います。民数記一二章から学びます。聖書、讃美歌をお持ちの上、ご参加ください。

# 《交 読 詩 篇》

※会衆は太字の箇所を唱和します。

（司・会）の箇所は司式者と会衆が合わせて唱和します。

【詩篇十四篇】 指揮者によって。ダビデの詩。

神を知らぬ者は心に言う

「神などない」と。

人々は腐敗している。

忌むべき行いをする。善を行う者はいない。

主は天から人の子らを見渡し、探される

目覚めた人、神を求める人はいないか、と。

だれもかれも背き去った。皆ともに、汚れている。

善を行う者はいない。ひとりもない。

悪を行う者は知っているはずではないか。

パンを食うかのように

わたしの民を食らい

主を呼び求めることをしない者よ。

そのゆえにこそ、大いに恐れるがよい。

神は従う人々の群れにいます。

貧しい人の計らいをお前たちが挫折させても

主は必ず、避けどころとなつてくださる。

どうか、イスラエルの救いが

シオンから起こるように。

（司・会）

主が御自分の民、

捕われ人を連れ帰られるとき

ヤコブは喜び躍り

イスラエルは喜び祝つてであらう。

# 《今日の子ども礼拝》

●子ども礼拝（午前9時20分・地下ホール）

説教 「求める人に良いものを与えてくださる」

聖書 マタイ7章7～12節

説教者 宮間彰広兄

# 《次週の礼拝》

●子ども礼拝（午前9時20分・地下ホール）

説教 「献身」

聖書 サムエル記上1章9～11節

説教者 吉村和雄 名誉牧師

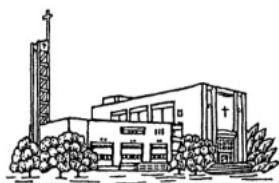
●主日礼拝（午前10時30分・礼拝堂）

讃美歌 93番 336番

説教 「主の前にへりくだりなさい」

聖書 ヤコブ4章1～10節

説教者 黄允湜 牧師





## 主日礼拝 (午前10時30分)

讃美歌 88番 279番  
説教 「上からの知恵は」  
聖書 ヤコブ3章13～18節(新約 P.424)  
司式 石川 一 兄  
聖餐司式 黄 允湜 牧師  
説教者 黄 允湜 牧師

前奏曲「神はわがやぐら」D.7<sup>クステフ</sup>

### ○讃美歌88番

1.過ぎにしむかしも きたる代々も  
主はわがたすけぞ わがのぞみぞ

2.あめつちわかれぬ 世のさきより  
かわらぬ神こそ わが神なれ

3.わが主のまえには いくちとせも  
みじかきひと夜の ゆめにひとし

4.あさ日に消えゆく つゆのごとく  
ひとみなうせさり あとだになし

5.あめつちうつれど とこしなえに  
うごかぬ御座こそ わがかくれが  
アーメン

※礼拝のしおりと讃美歌をお持ちください。

### ○聖歌隊による讃美

「人は主を求めている」

G.NELSON and P.McHUGH 作曲

通り過ぎ行く人の目の中  
虚しさ恐れ 誰が知る  
笑いの下の生きる痛み  
叫び聞くのは 主イエスだけ  
\*人は主を 求めている  
敗れた夢の 最後の扉 (開いた扉)  
人は主を 求めている  
救いの主を求めている\*  
暗闇の中 贖いの主の愛こそが  
我らの心結ぶ  
共に苦しみ 分かち合い  
み言葉により 命受ける  
\*～\* 繰り返し  
我らすべて 主に捧げん 主に

### ○讃美歌279番

1.世のほこる 知恵とさとの  
頼りがたきを 知らしめたまえ  
月かげの 青きより澄みて  
わが魂に そそがせたまえ まことのひかり

2.世のしたう 愛となさけの  
移り易きを さとらせたまえ  
あかつきの ひかりより清く  
わが魂に みたしめたまえ とこしえの愛

3.主にありて 生くるわが身の  
きよき喜び うたわせたまえ  
真理 愛いのちも望みも  
主よりいずれば あおがせたまえ イエス・キリストを  
アーメン

聖餐曲「神よ、その恵みによりて我を」J.G.<sup>カ</sup> アルター

後奏曲「燃え立つ言葉も」D.<sup>ウット</sup>